

HOSEI ミュージアム 2026 年度特別展示

台湾人学生がみた モダン都市・東京

— 鄧南光と法政大学の 1930 年代 —

台湾學生眼中的摩登城市東京
— 鄧南光與法政大學的一九三〇年代 —

2026 年 9 月 1 日 | 火 | - 10 月 11 日 | 日 |

入場無料・予約不要 開館時間 | 10:00 - 17:00 (入館は 16:30 まで)
休館日 | 日曜日、月曜日、祝祭日

■会場

法政大学市ヶ谷キャンパス

- ①ミュージアム・コア | 九段北校舎 1 階
- ②サテライト市ヶ谷 | 外濠校舎 6 階
- ③博物館展示室 | BT14 階 *9 月末まで
- ④サテライト市ヶ谷 | BT26 階

■スタンプラリー

4 会場をまわってスタンプ (QR コード) を集めた人には、数量限定の缶バッジをプレゼント

■主催

HOSEI ミュージアム
新竹県北埔郷公所 鄧南光影像紀念館

■協力

法政大学法学部福田円研究室
法政大学カメラ部



HOSEI MUSEUM



HOSEI ミュージアム
HOSEI UNIVERSITY MUSEUM

台湾人学生がみたモダン都市・東京 —鄧南光と法政大学の 1930 年代— 台灣學生眼中的摩登城市東京 —鄧南光與法政大學的 1930 年代—

本展では春学期に続き、写真家・鄧南光（本名：鄧騰輝）のまなざしを通して、1930 年代の「モダン都市・東京」と法政大学について再考します。銀座・丸の内・浅草・女性・デモ・劇場…。そこには、ドイツ製小型カメラの「ライカ」を構える南光の姿がありました。台湾人学生の目には近代化に突き進む「東京」という都市空間がどのように映ったのでしょうか。法大カメラ部の仲間たちとともに、どのような学生文化を育んだのでしょうか。多様性が高まる現代において、本展が他者への想像力を豊かにするきっかけになれば幸いです。



展示構成

■第1会場 | ミュージアム・コア

鄧南光とカメラ部の仲間たちによる部活動の様子や神宮外苑競技場で開催された法大運動会の賑わいを紹介するとともに、スクリーンでは台北幼稚園運動会の動画を流します。

■第2会場 | ミュージアム・サテライト市ヶ谷〈外濠〉

関東大震災の翌年台湾から上京した南光が撮影した、近代都市へと生まれ変わる東京の街を紹介するとともに、福田研究室による「鄧南光の歩みと日本・台湾の近現代史」を展示します。

■第3会場 | 博物館展示室

カメラをはじめとする南光旧蔵の実物資料を展示し、銀座・神田・カフェ・伊豆大島・外濠公園など、南光が撮影した 1930 年代のモダン都市・東京と法政大学について紹介します。

■第4会場 | ミュージアム・サテライト市ヶ谷〈BT〉

現在のカメラ部員による写真展「いまの学生たちがみた、いまの東京」を開催します。



写真はすべて北埔郷公所提供



記念シンポジウム

■日時

9月19日（土）13:00～15:00

■会場

法政大学市ヶ谷キャンパス
ボアソナード・タワー 26 階「スカイホール」

■登壇予定者

菅原慶乃 | 関西大学 教授
中村加代子 | ライター、翻訳者
福田円 | 法政大学 教授
北口由望 | HOSEI ミュージアム 准教授

■司会

高柳俊男 | 法政大学 教授



詳しくはミュージアム HP をご覧ください



HOSEI ミュージアム
HOSEI UNIVERSITY MUSEUM

〒102-0073
東京都千代田区九段北 3-3-5 九段北校舎 1 階
Tel | 03-3264-6501 (事務室)
Mail | museum@hosei.ac.jp

開館時間

10:00 - 17:00
(入館は 16:30 まで)

休館日

日曜日、月曜日、祝祭日

第3会場 博物館展示室

ボアソナード・タワー 14 階

第2会場

ミュージアム・サテライト市ヶ谷〈外濠〉
外濠校舎 6 階

会場案内

シンポジウム会場

スカイホール
ボアソナード・タワー 26 階

ボアソナード・タワー

第4会場

ミュージアム・サテライト市ヶ谷〈BT〉
ボアソナード・タワー 26 階

靖国通り

九段北校舎

第1会場

ミュージアム・コア
九段北校舎 1 階

外濠校舎

飯田橋駅方面

外濠

市ヶ谷駅方面